2023年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年２月14日

上 場 会 社 名　株式会社ムロコーポレーション　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　7264　URL　https://www.muro.co.jp
代　表　者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　室　雅文
問合せ先責任者　(役職名)　執行役員管理本部長　(氏名)　山口　誉　(TEL) 028-667-7122
四半期報告書提出予定日　2023年２月14日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．2023年３月期第３四半期の連結業績（2022年４月１日～2022年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年３月期第３四半期	16,119	5.2	160	△85.7	405	△73.5	135	△87.8
2022年３月期第３四半期	15,329	12.2	1,119	116.6	1,531	104.1	1,104	206.9

(注) 包括利益 2023年３月期第３四半期　988百万円(△31.3%) 2022年３月期第３四半期　1,439百万円(263.9%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2023年３月期第３四半期	22.37	―
2022年３月期第３四半期	182.77	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年３月期第３四半期	29,578	20,036	67.7
2022年３月期	27,359	19,313	70.6

(参考) 自己資本 2023年３月期第３四半期　20,036百万円　2022年３月期　19,313百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2022年３月期	―	22.00	―	22.00	44.00
2023年３月期	―	22.00	―		
2023年３月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2023年３月期の連結業績予想（2022年４月１日～2023年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,029	7.3	328	△73.9	591	△69.9	218	△83.8	36.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　—社（社名）—　、除外　—社（社名）—

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年３月期３Ｑ	6,546,200株	2022年３月期	6,546,200株
②　期末自己株式数	2023年３月期３Ｑ	504,146株	2022年３月期	504,062株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2023年３月期３Ｑ	6,042,143株	2022年３月期３Ｑ	6,042,138株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（会計方針の変更） …… 8
（セグメント情報等） …… 9
（収益認識関係） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第３四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻に伴う資源価格の高騰とインフレ抑制のための欧米各国の金融引き締めに伴う景気悪化懸念が継続する中、中国がゼロコロナ政策を180度転換して経済優先に舵を切り、先行きがますます不透明になる中で比較的堅調に推移しました。

国内につきましては、日銀が長期金利変動幅の上限引き上げに踏み切り一方的な円安基調が幾分是正されましたが、資源高・物価高には歯止めがかからず、商品やサービス価格の値上げが進行しました。一方で、コロナ感染が拡大する中でも行動制限が行われない状態となり、サービス業等のビジネス分野では回復が見られました。

当社が属する自動車業界におきましては、引き続き部品供給問題が解消せず、減産が継続して低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は、原材料等の価格転嫁により売上が上積みされたこと等により16,119百万円（前年同期比5.2%増）と増加しました。営業利益は160百万円（前年同期比85.7%減）と当第３四半期連結累計期間での電気代等の値上りが大きかったこと、特に海外での原材料他の価格転嫁が進まなかったこと、減産下で生産効率が低下したこと等の要因により大幅に減少しました。経常利益は為替差益149百万円が発生したことにより405百万円（前年同期比73.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は135百万円（前年同期比87.8%減）と共に大幅な減少となりました。

当第３四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 金属関連部品

当第３四半期連結累計期間の当事業の売上高は、13,970百万円（前年同期比4.2%増）となりました。客先各社の減産がありましたが、原材料等の価格転嫁により売上が上積みされたこと、円安により海外子会社の円換算売上が増加したこと、製品立上りに伴い中国子会社睦諾汽車部件（湖北）有限公司の売上が増加したこと、タイ子会社３MT(THAILAND)CO.,LTD.が第65期第３四半期連結累計期間から連結対象となったこと等により増加しました。

② 樹脂関連部品

当第３四半期連結累計期間の当事業の売上高は、1,246百万円（前年同期比0.8%増）となりました。いがり産業では客先の減産を受けて売上が減少しましたが、タイ子会社IGARI INDUSTRY(THAILAND)CO.,LTD.の売上が増加したことにより増加しました。

③ その他

当第３四半期連結累計期間の当事業の売上高は、902百万円（前年同期比30.5%増）となりました。海外は経済回復により米国と欧州、カナダ、韓国、南米で増加しました。国内はトラック減産の影響がありましたが、建築向けの新規販売が貢献して増加しました。

（２）財政状態に関する説明

（資産の部）

総資産は、前連結会計年度末に比べ2,219百万円増加し、29,578百万円となりました。主な増加は電子記録債権420百万円、流動資産のその他332百万円、有形固定資産637百万円、投資有価証券374百万円であり、主な減少は受取手形及び売掛金90百万円、有価証券87百万円であります。

（負債の部）

負債は、前連結会計年度末に比べ1,496百万円増加し、9,541百万円となりました。主な増加は電子記録債務933百万円、長期借入金533百万円であり、主な減少は未払法人税等430百万円、賞与引当金313百万円であります。

（純資産の部）

純資産は、前連結会計年度末に比べ723百万円増加し、20,036百万円となりました。主な増加は為替換算調整勘定902百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益135百万円であり、主な減少は剰余金の配当金265百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は67.7％（前連結会計年度は70.6％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第３四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、2022年11月10日に公表いたしました2023年３月期通期における業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、2023年２月13日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,614,427	6,793,464
受取手形及び売掛金	3,163,203	3,073,168
電子記録債権	1,881,926	2,302,365
有価証券	335,504	247,969
商品及び製品	920,224	1,118,846
仕掛品	435,341	535,223
原材料及び貯蔵品	510,102	611,696
その他	513,974	846,609
貸倒引当金	△1,150	－
流動資産合計	14,373,554	15,529,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,370,816	9,544,196
減価償却累計額	△4,677,109	△5,043,014
建物及び構築物（純額）	3,693,706	4,501,181
機械装置及び運搬具	14,855,289	16,112,656
減価償却累計額	△11,860,864	△13,053,721
機械装置及び運搬具（純額）	2,994,424	3,058,934
土地	1,518,158	1,620,478
建設仮勘定	583,468	214,544
その他	6,281,380	6,588,368
減価償却累計額	△5,787,119	△6,061,603
その他（純額）	494,261	526,764
有形固定資産合計	9,284,018	9,921,903
無形固定資産		
のれん	50,209	31,380
その他	277,431	297,273
無形固定資産合計	327,641	328,654
投資その他の資産		
投資有価証券	2,151,447	2,525,524
長期貸付金	35,175	－
繰延税金資産	102,990	116,830
退職給付に係る資産	128,517	156,544
その他	960,232	1,004,132
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	3,374,082	3,798,751
固定資産合計	12,985,742	14,049,310
資産合計	27,359,297	29,578,653

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,363,622	1,591,581
電子記録債務	2,586,993	3,520,336
短期借入金	960,000	1,128,291
1年内償還予定の社債	10,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	90,318	42,853
未払金	557,762	705,716
未払法人税等	431,614	928
賞与引当金	606,677	292,924
役員賞与引当金	45,440	38,294
その他	718,315	866,583
流動負債合計	7,370,744	8,192,510
固定負債		
長期借入金	414,165	947,239
繰延税金負債	15,620	140,654
役員退職慰労引当金	23,433	29,225
その他	221,602	232,272
固定負債合計	674,822	1,349,391
負債合計	8,045,566	9,541,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	16,995,904	16,865,223
自己株式	△395,383	△395,472
株主資本合計	18,599,907	18,469,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	485,194	453,780
為替換算調整勘定	125,864	1,028,550
退職給付に係る調整累計額	102,764	85,283
その他の包括利益累計額合計	713,823	1,567,614
純資産合計	19,313,731	20,036,751
負債純資産合計	27,359,297	29,578,653

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年12月31日）
売上高	15,329,553	16,119,212
売上原価	12,127,407	13,775,277
売上総利益	3,202,145	2,343,935
販売費及び一般管理費	2,082,381	2,183,493
営業利益	1,119,764	160,441
営業外収益		
受取利息	17,045	28,474
受取配当金	26,911	29,563
太陽光売電収入	9,439	8,431
補助金収入	1,184	7,723
為替差益	142,369	149,769
その他	229,456	53,680
営業外収益合計	426,408	277,642
営業外費用		
支払利息	6,744	25,941
減価償却費	3,175	2,966
その他	4,887	3,600
営業外費用合計	14,807	32,508
経常利益	1,531,364	405,575
特別利益		
固定資産売却益	2,080	2,710
投資有価証券売却益	14	—
段階取得に係る差益	7,350	—
負ののれん発生益	37,803	—
特別利益合計	47,248	2,710
特別損失		
固定資産除却損	1,863	2,042
有価証券償還損	—	2,453
特別損失合計	1,863	4,495
税金等調整前四半期純利益	1,576,749	403,791
法人税、住民税及び事業税	366,355	120,168
法人税等調整額	106,059	148,450
法人税等合計	472,414	268,618
四半期純利益	1,104,335	135,172
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,104,335	135,172

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	1,104,335	135,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21,130	△31,413
為替換算調整勘定	334,095	902,685
退職給付に係る調整額	△19,990	△17,481
その他の包括利益合計	335,235	853,790
四半期包括利益	1,439,571	988,963
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,439,571	988,963
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号　2021年６月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第１四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27－２項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。この変更による当第３四半期連結会計期間及び当第３四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　2021年４月１日　至　2021年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,401,363	1,236,879	14,638,243	691,310	15,329,553	—	15,329,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	14,534	14,534	—	14,534	△14,534	—
計	13,401,363	1,251,413	14,652,777	691,310	15,344,087	△14,534	15,329,553
セグメント利益又はセグメント損失（△）	1,577,799	△7,103	1,570,695	107,306	1,678,002	△558,238	1,119,764

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

２．セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額△558,238千円には、セグメント間取引消去△14,534千円、報告セグメントに配分していない全社費用△543,704千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（重要な負ののれん発生益）

「金属関連部品事業」セグメントにおいて、３ＭＴ（ＴＨＡＩＬＡＮＤ）ＣＯ．，ＬＴＤ．の株式を追加取得し連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を認識しております。

当該事象による負ののれん発生益の計上は、37,803千円であります。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　2022年４月１日　至　2022年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注１）	合計	調整額（注２）	四半期連結損益計算書計上額（注３）
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,970,497	1,246,388	15,216,885	902,326	16,119,212	—	16,119,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	14,309	14,309	—	14,309	△14,309	—
計	13,970,497	1,260,698	15,231,195	902,326	16,133,522	△14,309	16,119,212
セグメント利益又はセグメント損失（△）	720,879	△73,360	647,518	87,787	735,305	△574,864	160,441

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

２．セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額△574,864千円には、セグメント間取引消去△14,309千円、報告セグメントに配分していない全社費用△560,554千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

当社グループは主として自動車メーカー向けの部品供給事業を中心に事業活動を行っております。売上高を顧客の所在地を基礎とした地域に分類しております。

分解した地域別の売上高と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

前第３四半期連結累計期間（自　2021年４月１日 至　2021年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計		
日本	11,644,056	1,130,255	12,774,312	137,294	12,911,607
北米	1,199,249	—	1,199,249	376,800	1,576,050
東南アジア	554,224	106,623	660,848	—	660,848
その他	3,832	—	3,832	177,215	181,047
外部顧客への売上高	13,401,363	1,236,879	14,638,243	691,310	15,329,553

（注）　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

当第３四半期連結累計期間（自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	金属関連部品事業	樹脂関連部品事業	計		
日本	11,787,404	1,062,709	12,850,113	150,185	13,000,298
北米	1,351,315	—	1,351,315	494,709	1,846,025
東南アジア	758,338	183,678	942,017	2,071	944,089
その他	73,439	—	73,439	255,359	328,798
外部顧客への売上高	13,970,497	1,246,388	15,216,885	902,326	16,119,212

（注）　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。